



**木の郷ぎふの家 御嵩建築
の住まい創り新聞**

Vol.1

今回のテーマ
自然素材とは・・・無垢の木

様々な安らぎをもたらす無垢の木(自然素材)

木には様々な特徴があります。
美しく香り高いものから、耐久性に優れているもの、防腐性に優れているものなど特徴は多岐に渡ります。
そんな木のよさを知って頂くために当社では様々な「木」の特徴を活かした家づくりをしています。

桧

木目はきめ細かく、香りはすばらしく、虫もよせつけず、耐摩耗性、保温性、調湿機能は申し分なく、と国内では高級材としての地位は揺るぎません。天然塗料で仕上げると、白い木肌がクリーム色に変化し、時間と共に深みを増してきます。この特徴を活かして、柱や土台、内装の床・壁・天井に使用します。

ケヤキ

木目が綺麗で、硬く耐久力のある素材です。
建築材となるまで、大変手間暇がかかるため若干高価ですが、建築材としての信頼性が高い素材です。
カウンターや床の間の床板など、意匠性の高い所に使用します。

杉

国内で一番植林されている木材です。杉は調湿機能・保温性・抗菌性は抜群、杉は柔らかいため傷つきやすいと言われていますが、結構耐摩耗性もあります。また腐り易いとお思いでしょうが、杉は水には強い素材で、板壁に使われている材料は、50～60年はメンテナンスなしで風雨に耐えることも出来ます。特に太陽光の紫外線に強い代表格でもあります。外壁の板張りや内装材としても使用します。

青森ヒバ

青森ヒバは蚊を寄せ付けず、健康的な素材です。また、シロアリや湿気にも強いと言われているので、永く住む家づくりにはお勧めです。特に水に強い木なので水回りや外部に使用します。

◎不思議な木

青森ヒバは昔からそのように言われてきました。その香り、美しい木肌、未だ解明されていない数多くの成分・・・神秘に満ちた青森ヒバは数多くの人々を魅了し続けています。
この様に木の特徴を知り、適材適所で木を活かし、森の中にいる様な心地よさを住まいに求めます。



7月、田が水を満たすとたたえる雨季、女性たちは田植えで忙しくなる。ミャンマー カチン州バモーにて。
写真撮影：岩佐 義久

雨を楽しむ人、ですか？

風を楽しむ人、ですか。
空を楽しむ人、ですか。
森を楽しむ人、ですか。

自然と対峙するのではなく、
自然と共生することを選ぶ
アジアの人々。

日本人もまた、古くから自然と共に
快適に暮らすことの大切さを知っていました。
たとえば、美しい木組の家。
たとえば、内と外をなだらかにつなぐ土間。
たとえば、漆喰壁のあるたたずまい。
素材の良さを生かし、
季節の機微を知り、
時と共に変化する風や光を上手に引き入れる暮らし。
これまでに歴史のなかで営々と積み上げてきた知恵と技が
これらの家づくりのすみずみに完璧に結集しています。



雨楽な家は、自然と仲良くすることをコンセプトに日本各地の
自然素材を暮らしのなかに取り入れることを提唱します。
それでいて、現代人の感性を刺激する上質でオシャレな空間。
自然を愛し、自然と共に生きることをライフスタイルにする人と
家族のための住まいのブランド、雨楽な家。